



猪卷明 《罌粟》 1979年 紙本著色

館蔵展

風景画の魅力

2018年

12月16日(日)から

2019年

1月15日(火)まで

喜多方市美術館

開館時間 午前10時～午後6時(最終入館は午後5時30分)

休館日 2018年12月19日(水)、26日(水)

2019年1月4日(金)、9日(水)

観覧料 一般 300(250)円

大・高校生 200(150)円

小・中学生 100(80)円

※()内は20名以上の団体割引料金



KITAKATA CITY MUSEUM OF ART

館蔵展

風景画の魅力

2018年 12月16日(日) ~ 2019年 1月15日(火)

当館がこれまで収蔵してきたコレクションと、最近新たに収集した作品を紹介する「館蔵展」を開催します。今回、『風景画の魅力』をテーマに約40点の作品を紹介します。

風景は、古今東西の芸術家が表現し続けてきた馴染みの深いテーマです。今もなお風景画が描かれ続けるのは、芸術家がある風景を目の当たりにした時、その景観を記憶の中に留めるだけではなく作品にしたいという思いや、自身の表現の幅を広げようという創作意欲が呼び起こされるからではないでしょうか。対象の捉え方も、自然や都市の景観であったり、心象風景であったりと様々です。

本展では、景観を写實的に描いた作品や、風景からインスピレーションを受けた作品などを展示します。

また、本年9月に永眠されました、南会津町出身の彫刻家・細井良雄氏の追悼展示を行います。

展示作家一覧

青山ひろゆき	(1977~)
石山富彦	(1918~2010)
石山かずひこ	(1948~)
伊藤集三	(1930~)
猪巻明	(1949~)
川上澄生	(1895~1972)
小林正直	(1964~)
小堀貞	(1935~)
関本庄一郎	(1932~2003)
佐藤幸代	(1945~)
津上みゆき	(1973~)
橋本照	(1927~2014)
北城貴子	(1975~)
細井良雄	(1931~2018)
真柴毅	(1967~)
山中現	(1954~)
室伸一	(1949~)
渡部貢	(1935~)
渡邊里絵香	(1986~)

学芸員による ギャラリートーク

当館学芸員が、
作品について解説します

日時

2018年12月23日(日)
2019年1月6日(日)

1月13日(日)

午後1時30分~

場所

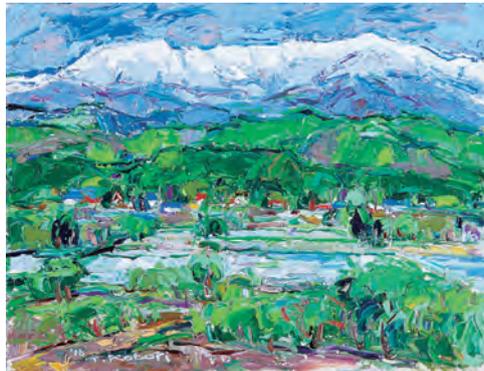
喜多方市美術館展示室

参加費

無料 ※当日観覧券が必要です
(申込不要)



室伸一(左から)《春の山》《冬の山》《夏の山》《秋の山》
1981年 ガラス・街吹き



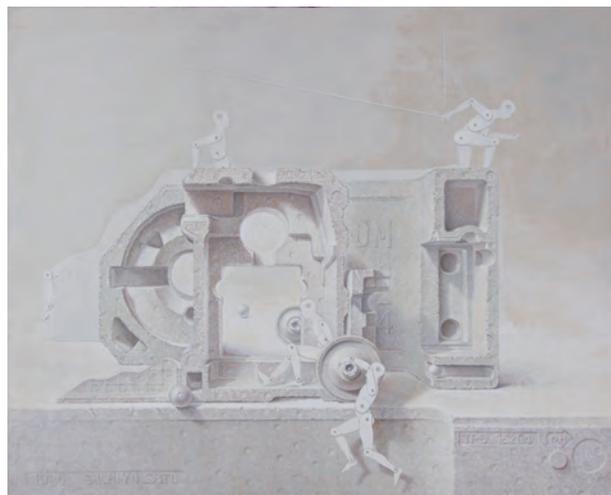
小堀貞《飯豊(田植のころ)》2016年 キャンバス・油彩



北城貴子《あの場所で0(ゼロ)》2006年 キャンバス・油彩



山中現《星夜IV》1987年 楮半草紙・木版



佐藤幸代《知の舞台装置》1980年 キャンバス・油彩



細井良雄《大地に生きる人(彩)》1992年 ブロンズ



◇ 交通アクセス

- ・ JR 喜多方駅から約1.5km 徒歩20分 タクシーで5分
- ・ 磐越自動車道会津若松ICから約19km 車で25分
- ・ 磐越自動車道会津坂下ICから約20km 車で25分
- ・ 会津縦貫道喜多方ICから約4km 車で10分

* 自家用車でお越しの際は喜多方プラザ文化センターの駐車場をご利用ください

次回展覧会のお知らせ
高校生・あいづ美術展
2019年1月24日(木)~2月11日(月・祝)

喜多方市美術館



〒966-0094 福島県喜多方市市押切2-2
Tel.0241-23-0404 Fax.0241-23-0406
URL: <http://www.kcmofa.com/>